

西海学園高等学校年間学習指導計画

科目 生物基礎	単位数	2 単位（50 時間）
	学年・学級	第 3 学年 3 組（進学コース）
使用教科書，副教材等	生物基礎（東京書籍 701），ニューグローバル（生物基礎）	

1 学習の到達目標

- ・生物や生命現象の持つ多様性を踏まえ、それらに共通する生物学の基本的な概念や原理・法則を理解する。
- ・遺伝子・健康・環境など日常生活や社会に関わるテーマを通して生物や生命現象に対する興味・関心を高める。
- ・観察，実験を通して生物や生命現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解する。
- ・問題演習を通して大学入試問題に対応できる思考力や読解力を身につける。

2 学習の計画

学期	月	単元（教材）名	学習のねらい	主な学習活動
1 学期	4	1 編 生物の特徴 1 章 生物の多様性と共通性 2 章 生物とエネルギー	・生物の多様性と共通性についてその特徴や性質を再確認する。 ・代謝についてその特徴や反応経路を再確認する。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。
	5	2 編 遺伝子とそのはたらき 1 章 遺伝情報と DNA 2 章 遺伝情報とタンパク質	・DNA の構造や生体内における DNA の機能、挙動について、その原理と共に再確認する。 ・遺伝子の発現のしくみや原理を再確認する。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。
	6	3 編 ヒトの体の調節 1 章 体内環境と情報伝達 2 章 免疫のはたらき	・体内環境の性質や、その維持に関わる臓器の構造とはたらきについて再確認する。 ・免疫についてそのしくみを再確認する。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。
	7	4 編 生物の多様性と生態系 1 章 植生と遷移 2 章 生態系と生物の多様性	・植生の遷移や構造、特徴を再確認する。 ・日本と世界のバイオームについて特徴を再確認する。 ・生態系の概念や特徴について再確認する。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。

学期	月	単元（教材）名	学習のねらい	主な学習活動
2 学期	9	まとめ	・既習事項を踏まえて問題演習に取り組むことで、内容の確認と大学入試問題に対応する応用力を身につける。 ・問題演習を通じて科学的に物事を捉える力を身につける。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。 ・応用問題演習を通じて、問題文の読解力や論理的、科学的な思考力を習得する。
	10	まとめ	・既習事項を踏まえて問題演習に取り組むことで、内容の確認と大学入試問題に対応する応用力を身につける。 ・問題演習を通じて科学的に物事を捉える力を身につける。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。 ・応用問題演習を通じて、問題文の読解力や論理的、科学的な思考力を習得する。
	11	まとめ	・既習事項を踏まえて問題演習に取り組むことで、内容の確認と大学入試問題に対応する応用力を身につける。 ・問題演習を通じて科学的に物事を捉える力を身につける。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。 ・応用問題演習を通じて、問題文の読解力や論理的、科学的な思考力を習得する。
	12	まとめ	・既習事項を踏まえて問題演習に取り組むことで、内容の確認と大学入試問題に対応する応用力を身につける。 ・問題演習を通じて科学的に物事を捉える力を身につける。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。 ・応用問題演習を通じて、問題文の読解力や論理的、科学的な思考力を習得する。
3 学期	1	まとめ	・既習事項を踏まえて問題演習に取り組むことで、内容の確認と大学入試問題に対応する応用力を身につける。	・基礎問題演習を通じて重要事項と用語を再確認する。 ・応用問題演習を通じて、問題文の読解力や論理的、科学的な思考力を習得する。